



なぞって練習 [行書体]

修験僧の寺は身にし
むよような清さがあった、
高い峰を負った巖窟の
中に聖人ははいつていた。
源氏は自身のだれで
あるかを言わず、
服装をはじめ思い切っ
て簡単にして来ている
のであるが、迎えた僧
は言った。
「あ、もったいない、
先日お召しになりま
した方様でいらっしや
いましたよう。」

■参考

※巖窟【いわや】

※聖人【しよんじん】

(青空文庫のフリガナより)